

VI 安全・安心なまちづくり

1 新庁舎『つなぐ、^{もり}守^やの舎』の整備

(1) これまでの経緯

平成29年9月 市議会より「早期の新庁舎整備について」の提言

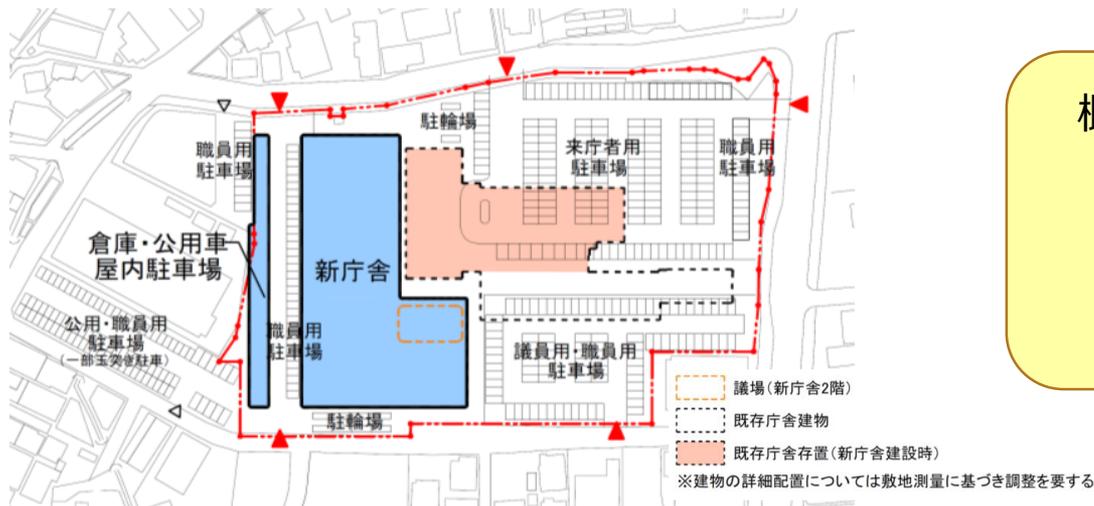
11月 新庁舎の整備に係る基本計画について検討を開始

平成31年3月 「守山市新庁舎整備基本計画」の策定

令和 元年5月～8月 新庁舎整備基本設計業務に係る公募型プロポーザルの実施

(2) 新庁舎の建設場所・事業費

新庁舎の建設場所については、仮設庁舎を設けることなく敷地南側にL字型での配置を行えることから、現庁舎敷地が最善として整備を進めています。



概算事業費（基本計画による）

ハード事業計 約66億円

ソフト事業計 約13億円

事業費計 約79億円

担当：施設整備室

新庁舎『つなぐ、^{もり}守の^や舎』の整備

(3) 全体スケジュール

区分	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
基本計画		基本計画、パブコム等						
基本設計		基本設計、開発協議、パブコム等		デザイン監修、実施設計監修、コストマネジメント				
実施設計・建設工事 (DB方式)		事業費を想定内とするため、 実施設計と建設工事を一体的 に発注するDB(デザインビルド)方式を採用します。		事業者選定(V/E提案・事業提案書審査等)				
実施設計・許認可等				実施設計・許認可等				
ステップ1 旧法務局への移転				旧法務局の改修、南棟・シルバー人材センターの旧法務局への移転				
ステップ2 1次解体撤去				南棟・シルバー人材センター、倉庫・車庫等の解体撤去				
ステップ3 新庁舎本館建設等				新庁舎本館、屋外倉庫等の建設、システム調整等				
ステップ4 新庁舎本館への移転							新庁舎への移転	
ステップ5 2次解体撤去							本館、新館等の残存施設の解体撤去	
ステップ6 駐車場・外構整備							駐車場・外構整備	

実施設計から供用開始まで：約2年半

※本体(17か月)

★ 暫定供用(2023年9月)

★ 本供用(2024年10月)

新庁舎は令和5年9月に完成予定です。

担当：施設整備室

新庁舎『つなぐ、^{もり}守^やの舎』の整備

(4) 新庁舎の基本設計

プロポーザル審査委員会により優秀者に特定された「隈・安井設計共同企業体」と8月30日に委託契約を締結し、基本設計業務に着手しています。

令和元年5月27日 プロポーザルの実施にかかる公告

8月23日 公開プレゼンテーション、
第二次審査（非公開）

8月から3月 基本設計業務



(5) 市民ワークショップの実施

新庁舎の設計においては、市民の方々から整備に関する様々なご意見をいただき、その意見をふまえ設計内容に反映していきます。また、当日は設計者の隈 研吾 氏を迎え講演を行っていただきます。

(仮称) みんなでつくろう新しい市役所！

開催日時：令和2年3月15日（日） 午後1時から

開催場所：湖南広域消防局北消防署 2階多目的研修室

※参加方法などの詳細については守山市HPをご覧ください。

担当：施設整備室

2 国・県・市の道路事業および河川事業

(1)道路事業

- ・国道8号野洲栗東バイパス（国） 令和5年度末供用開始を要望
- ・県道片岡栗東線（県）
 - 第1工区（宅屋・千代工区）令和2年10月完了予定
 - 第2工区（千代・勝部工区）令和6年度末完了予定
- ・大津湖南幹線（野洲方面への延伸）（県） 全体＝令和5年度末完了予定
- ・琵琶湖大橋有料道路第6期事業（道路公社） 全体＝令和11年度末完了予定
- ・大門野尻線JRアンダー部（市） 令和8年度末完了予定

(2)河川事業

- ・野洲川河道内樹木伐採（国） 令和2年3月末完了予定（河口～落差工）
- ・新守山川改修事業（県） 全体＝令和5年度完了予定
 - 橋梁下部工事【令和元年11月完了】
 - 橋梁上部工事【令和2年3月完了予定】
- ・天神川バイパス事業（県） 全体＝令和3年10月完了予定
 - バイパス工事（総延長460mの内315m）【令和2年3月完了予定】

2 国・県・市の道路事業および河川事業

(3)雨水幹線事業

浸水被害の軽減

栗東守山雨水幹線は道路の地下に管渠施設を造り、川が増水した際には管渠施設へ流入させて浸水被害を防ぐものです。

※現在、出庭工区施工中です。令和2年度も引き続き工事を実施します。



担当：道路河川課

3 上水道施設整備 (1)洲本配水場の耐震化

① 洲本配水場

- 昭和47年 洲本水源地として竣工
- 平成16年 県水の受水・配水施設へ改修
- 平成27年 耐震診断の結果、耐震性を有しない



守山市北部の広範囲に配水を行っている洲本配水場の耐震化工事を実施

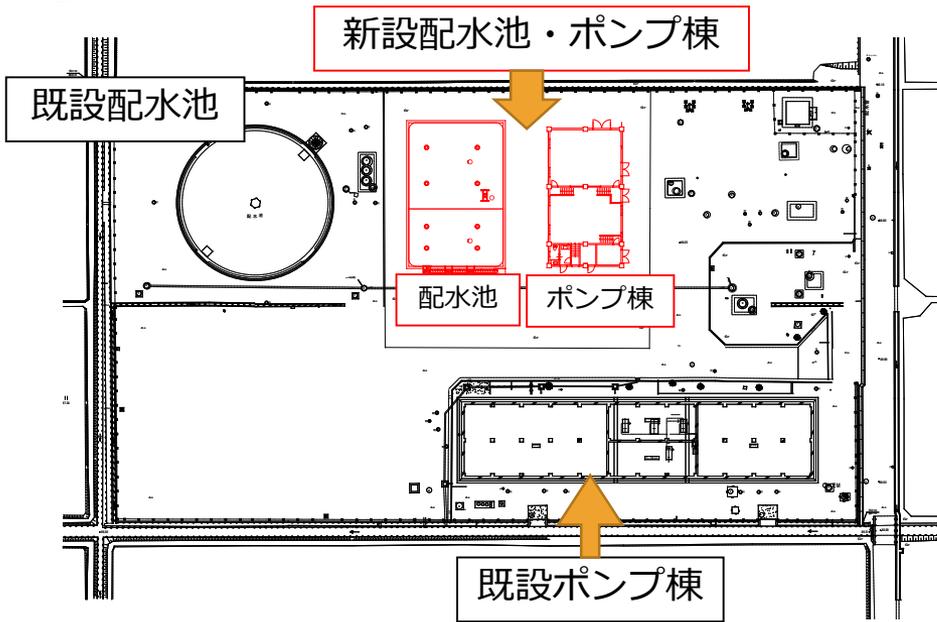
既設ポンプ棟



既設配水池

配水場入口より

② 配水池の建設場所



耐震化の概要

- ・ 1,500m³のステンレス製の配水池
- ・ RC造の1階建てポンプ棟

令和元年11月 契約
契約業者：(株)ウォーターテック
令和3年11月末 竣工予定

担当：施設工務課

4 防災対策

(1)事業所や他の自治体などとの災害応援協定（45件）

【令和2年1月1日現在】

<物資関係の協定:市内全域を対象>

- ・生活物資(食料品、医薬品、寝具、衣料、日用品ほか)の調達協定 …… 3事業所
- ・飲料水の供給 …… 3事業所

<一時避難場所の協定>

- ・一時避難場所(グラウンドや駐車場)としての使用 ……13事業所

<福祉避難所の協定>

- ・市内の高齢者施設2カ所、障害者施設4カ所、学校1カ所 …… 7カ所

<その他の協定>

- ・災害時における自治体との応援協定 ……県外5市、県内12市
- ・上水道施設・道路・河川応急復旧 …… 2団体
- ・ストーマ装具等の供給に関する協定 …… 7事業所
- ・その他、廃棄物・し尿運搬、LPガス、電気設備、情報配信 など

担当：危機管理課

4 防災対策

(2) 備蓄品の状況

<想定避難者数> 10,920人 (=9,100人×1.2)

【令和2年1月1日現在】

- ・熊本地震の教訓を受け、国の基準に基づく想定数(9,100人)の1.2倍

<食糧・飲料水等> 1日(3食)分

- ・食糧 33,000食 (アルファ化米 27,500食、お粥 5,500食)
- ・飲料水 32,760ℓ (2ℓペットボトル 16,380本)
- ・粉ミルク (スティックタイプ) 550本、哺乳瓶 550本

<トイレ>

- ・災害用トイレ 97基 (健常者用 89基、障害者用 6基、オストメイト用 2基)
- ・マンホールトイレ 40基 (健常者用 32基、障害者用 8基)

※速野、立入が丘、河西、小津、吉身の各小学校と、守山、守山南、守山北の各中学校に整備済み。今後も整備計画に基づき順次整備を進める。

<その他>

- ・毛布、紙おむつ(大人用、乳幼児用)、生理用品、給水ポリタンク、避難者用パーテーション、炊き出しステーション、濾水機、発電機、小型動力ポンプ、投光器 など

担当：危機管理課

4 防災対策 (3)今後の取組み

①新たなハザードマップの全戸配布

- 自分の住んでいるまちの災害リスクを把握し、災害時における避難経路や避難所などを確認することで、日ごろからの備えと防災に対する意識の高揚を図ります。

②避難行動要支援者(高齢者や障害者など)支援対策の強化

- 災害時において、自力で避難が難しい高齢者や障害者などの避難行動要支援者が逃げ遅れのないように、地域で支援ができる体制づくりを進めます。

5 財政運営 (1)今後の財政見通し (その1)

○今後予定する10億円以上の大規模な公共施設の整備事業は、庁舎改築事業など下記のとおりです。これらの事業が将来の財政に与える影響について見極め、健全な財政運営を維持していきます。 ※令和元年9月時点の概算事業費

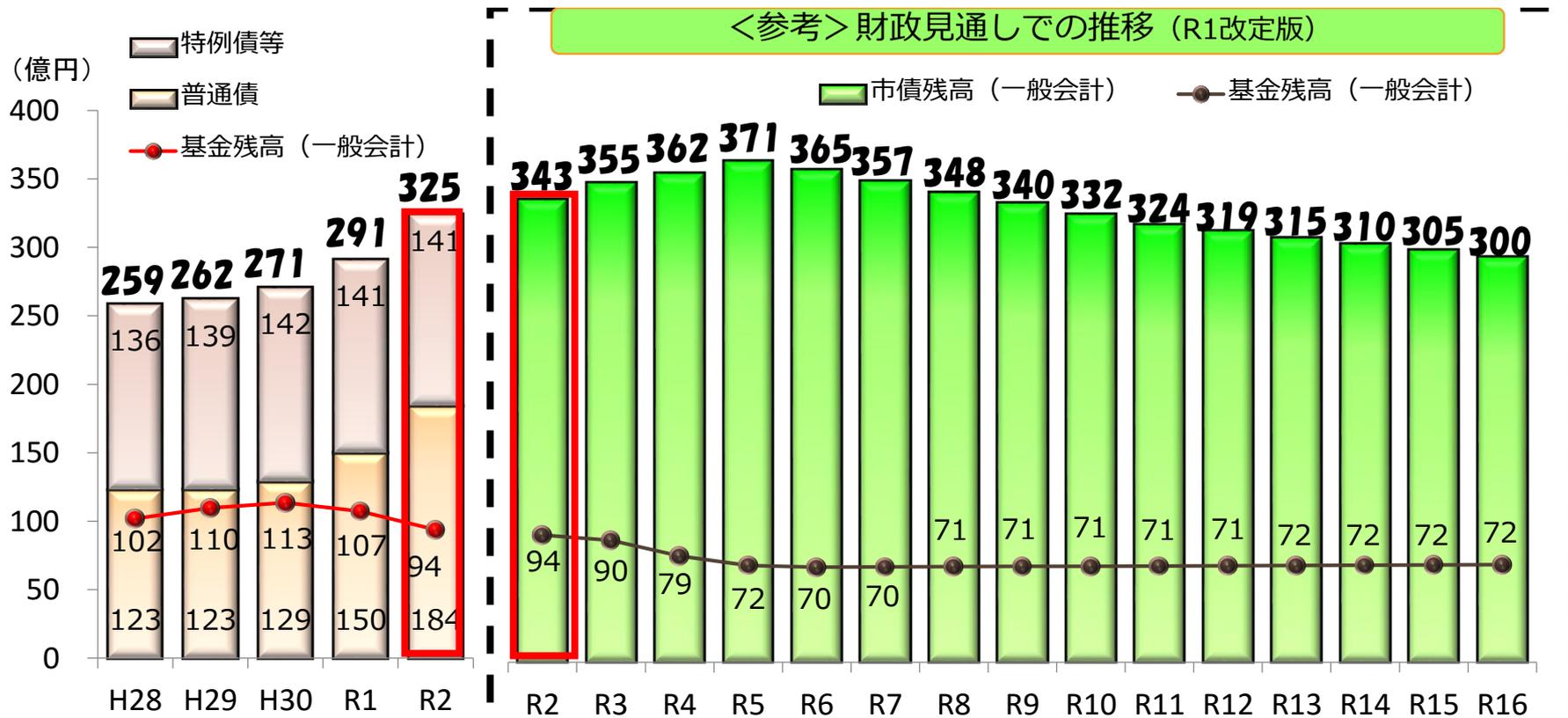
(億円)

事業名	期間	事業費	財源内訳			
			国補助	市債	基金	一般財源
庁舎改築事業	R3~R6	68.0	4.4	42.9	20.7	0.0
環境施設更新事業	R2~R6	71.3	21.0	39.5	10.8	0.0
環境付帯施設整備事業	R2~R7	21.3	8.0	10.8	2.5	0.0
守山南中学校大規模改造・増築事業	R2~R3	14.9	2.7	8.9	3.3	0.0
中学校給食施設整備事業	R2~R3	19.9	1.6	15.1	0.0	3.2
合計		195.4	37.7	117.2	37.3	3.2

担当：財政課

5 財政運営 (1)今後の財政見通し (その2)

- 市債（借金）残高は、今後の大規模な建設事業により一時的な増加が見込まれます。
- 積み立ててきた基金（預金）を大規模な建設事業などに対して計画的に活用していきます。
- 公債費（借金の返済）は基金取り崩しの目安とする年30億円を超えない見込みであり、健全な財政運営の継続が可能です。



※H30年度は決算額。R1年度は決算見込額。
R2年度は当初予算に基づく年度末現在高見込額。

担当：財政課